## **各市の取組（各市の中でのトピックス的な取り組みについて）**

資料2‐2

|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大阪市保健所 |
| 平成２7年新登録結核患者数 | 　　　９２５人 | 平成２8年新登録結核患者数(暫定値) | ８８６人 |
| 　　　　　　　　結核り患率 | 　　　３４．４ | 結核り患率(暫定値) | ３２．８ |

|  |
| --- |
| 【題】　高まん延国からの入国者に対する取組について |
| 【内容】◆外国人対策大阪市では、20歳代結核患者のうち外国出生者の割合は、１３.６％（平成20年）→３１.９％（平成２７年）と急増しており、次のとおり対策を実施している。○日本語学校への健診（平成２３年度～）と要精密検査者のフォローにより早期発見・早期治療

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （人） | 学校数（か所） | 受診者数 | 要精密検査数 | 患者発見数 | 発見率（％） | 塗抹陽性発見数 |
| 平成23年度 | 11 | 1,083 | 27 | 4 | 0.37 | 0 |
| 平成24年度 | 16 | 1,992 | 26 | 10 | 0.50 | 2 |
| 平成25年度 | 15 | 2,105 | 24 | 5 | 0.24 | 0 |
| 平成26年度 | 15 | 2,411 | 30 | 2 | 0.08 | 0 |
| 平成27年度 | 16 | 3,214 | 25 | 5 | 0.16 | 1 |
| ※平成28年度 | 19 | 4,008 | 30 | 2 | 0.05 | 0 |
| 計 | 92 | 14,813 | 162 | 28 | 0.19 | 3 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※平成28年度は4月～12月○健康教育　【日本語学校（平成23年度～）】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学校数（か所） | 参加者数（人） | 備　考 |
| 平成23年度 | 6 | 105 | 学生に実施 |
| 平成24年度 | 3 | 85 |
| 平成25年度 | 2 | 67 |
| 平成26年度 | 5 | 11 | 健診担当者・教員に実施 |
| 平成27年度 | 14 | 17 |
| ※平成28年度 | 14 | 16 |
| 計 | 44 | 301 |  |

※平成28年度は4月～12月　【技能実習生（平成28年度～）】2か所39人　　日本語学校（随時、技能実習生研修の委託を受けている）　30名（ベトナム、中国、タイ）　　クリーニング関係組合9名（ラオス）　　※同時通訳にて実施（通訳は学校・組合で手配）○日本語学校と共同作成して、啓発ポスター掲示（平成27年度～）○医療通訳派遣（平成25年度～）　　1回派遣あたり90分　　英語、中国語、韓国語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | ※平成28年度 | 計 |
| 実施回数 | ２回 | ３回 | ３回 | 5回 | 13回 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※平成28年度は４月～12月○翻訳文書　　アポイントメントカード（不在時連絡用、次回面接日程　調整　等）：英語、中国語、韓国語　　入院勧告と就業制限の説明文書：英語、中国語、韓国語○外国人対策マニュアルの作成（平成28年3月改訂）　　外国人の療養生活に必要な資料の紹介、外国語資料の所在について掲載 |